



東方経済フォーラム関連ニュース

ロシアのヴラジミール・プーチン大統領は、9月6日の東方経済フォーラムの合間に韓国のムン・ジェイン大統領と会談、7日には安倍晋三内閣総理大臣とモンゴルのハルトマーギーン・バートルガ大統領と会見を行なう。(RIA ノーボスチ)

安倍晋三内閣総理大臣が東方経済フォーラムに強い興味を示し、今後も同フォーラムの訪問を続ける意向

同発表を行なったのはロシア連邦大統領補佐官ユーリ・ウシャコフ氏である。(RIAノーボスチ)

政府、民間団体、企業などの代表者からなる約300人が東方経済フォーラム2017の日本使節団入り

同フォーラムには少なくとも69の日本企業や団体が参加を予定している。(タス通信)

ロシアと東南アジア諸国連合(ASEAN)が東方経済フォーラム2017で国家間関係強化に向けて潜在的な相互利益の可能性を議論

同テーマとその他の議題が《ロシア・ASEAN2017:協同の新たな地平線》本会議において話し合われる。(タス通信)

沿海地方は過去2回の東方経済フォーラムで結ばれた協定の成果を潜在的投資家に披露する予定

参加者には、ナホトカ漁港の近代化・再建と観光・レクリエーションクラスター《沿海地方の輪》プロジェクト実現の様子について説明がなされる。(タス通信)

コンツェルン《モリンシス・アガト》が東方経済フォーラムでユニークな海洋無人ポートと積荷輸送用の最新型潜水艇を披露

参加者はまた、自立型海底ステーションをベースとした潜水ソナーシステム通信の試作品を見ることが出来る。(RIAノーボスチ)

ボランティアがルースキー島の極東連邦大学認定センターの東方経済フォーラム会場で活動を開始(OTV-プリム)

極東ニュース

ロシア政府が極東の投資家に向けた新たな税制優遇措置を考案中

近い将来、税法改正・航空輸送分野活発化に向けた措置を行ない、ウラジオストク自由港の制度を地方のすべての河川港に拡大する、とロシア経済開発省が発表した。(タス通信)

サハリンの海外投資額が21億5000万ドルに到達

投資の中心となったのは、国際規模の大型油田・ガス田開発プロジェクト《サハリン1》、《サハリン2》である。(IA アムール・メディア)

ロシアVTB銀行は2017年の8か月間でサハリンの企業に12億ルーブル融資

サハリンのVTB銀行の信用ポートフォリオは24億ルーブルに達し、主な内訳は建設部門(70%)、運輸(14%)、商業(9%)、サービス部門(6%)となった。(IA サハリン・メディア)

東方経済フォーラムの主催者機関・ロスコングレス基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催者機関であるロスコングレス基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化している。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設された。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全地球の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道している。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場で、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的起業や慈善事業にも支援を進めている。

東方経済フォーラム主催機関:

 ROSCONGRESS